広島大学大学院医系科学研究科広報誌 第12号

## HIROSHIMA UNIVERSITY BioMed News

Hiroshima University Graduate School of Biomedical and Health Sciences

## 日 次

Preface 巻頭言 [President 5 Initiatives for Peace Sciences]			
Greetings ご挨拶	丸山	博文	1
	村上	祐司	2
「就任のご挨拶」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	坂口	裕和	2
Topics 霞クラウドファンディング			
「卵巣がんにおけるAIを用いた新規診療支援システムの開発研究の進捗報告」			
	古宇	家正	3
My Motto 座右の銘			
「事実唯真」	岡村	仁	4
「継続は力なり」	東	幸仁	4
Excellent Paper すぐれた論文			
「Split(分割) MutT蛋白質による酸化損傷ヌクレオチドの可視化」			
	紙谷	浩之	5
Research Frontline 研究最前線			
「Photon Counting Detector CTによる新たな画像診断へ」			
	粟井	和夫	6
「侵襲性歯周炎の病態分子基盤の解明を目指して」	/	/	
編集後記・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	<b>峯</b>	裕一	8

## President 5 Initiatives for Peace Sciences 大学院医系科学研究科長 丸山 博文



広島大学のあるべき姿の実現のため、「President 5 Initiatives for Peace Sciences-新しい平和科学(安全・安心を実現する「創る平和」)ー」が2023年5月に策定されましたが、改めて皆様にご紹介します。あらゆる分野の研究者が結集する広島大学の強みである「総合知」を活かし、人々に安心をもたらすことを目標に、大きな社会的変革を主導して学際的に取り組む課題として5項目が設定されました。この5課題に取り

組むことにより、「平和を希求する精神」を堅持しながら「平和を創る」大学を目指します。このうち霞キャンパスに大きく関係するものが2項目あります。「ワクチン、医薬品開発、再生医療、細胞治療を通じた地球規模の健康安全保障への貢献」と「平和のための総合的な放射線災害管理」です。そのほかの項目(半導体エコシステム、海洋・海事のガバナンス、畜産業改革)については本学のホームページをご覧ください(https://www.hiroshima-u.ac.jp/about/philosophy/Ochi\_Initiative)。

田中 純子理事・副学長が取組リーダーの「ワクチン、医薬品開発、再生医療、細胞治療を通じた地球規模の健康安全保障への貢献」では、健康寿命の延伸のための革新的医療に繋がる研究開発に取り組みます。ゲノム編集や医療経済、再生医療など本学実施の先端研究を基盤とした総合知による異分野融合研究の加速をはかります。医療分野のアンメットニーズに対応する研究開発を行う体制を整備し、広島大学発の新たな治療法等革新的医療、イノベーションの創出、「平和科学を基盤とする臨床基礎融合を目指した人材養成イニシアティブ ~ SPARK! Planfor MED ~」による人材育成を行い、ありたい姿「地球規模の健康安全保障への貢献」を目指すものです。放射線影響研究所との連携によるバイオバンクの発展利用やPSI GMP教育研究センターでの3極(日本・米国・欧州)の基準に対応したグローバル人材育成が進められます。(PSI: Peace & Science Innovation Ecosystem、GMP: Good Manufacturing Practice)

東 幸仁原爆放射線医科学研究所長が取組リーダーの「平和のための総合的な放射線災害管理」では、核の脅威が高まっていることを受け放射線災害管理体制の構築が喫緊の課題になっていることから、総合的な放射線災害管理に取り組みます。放射線被ばく医療の体制整備・治療開発と新たな被ばく医療史研究の確立、原子力災害対応リーダー育成、社会安全の確保を目指します。取り組む内容としては包括的な放射線災害のシミュレーションと放射線災害管理のシナリオ作成を行います。放射線災害のシナリオスタディに取り組み、平和を希求するための総合的・国際的な放射線災害管理の基礎を確立し、フェニックスリーダー育成プログラムを通じて放射線災害対応のグローバルリーダーとなる人材育成を進めます。

霞キャンパスの研究者の皆様には、協力可能な部分についての積極的な関与をお願い申し上げます。